

☆ お礼状をいただきました ☆

1月の終わりに、青少年ボランティアのTさんから下記のようなお礼状をいただきました。職員一同、ボランティアをした青少年がこのような気持ちをもって新しい世界へ羽ばたいて行かれることを大変嬉しく思うと共に、これからは青少年の皆さんに充実感、達成感を得られるような活動の場を提供できるように頑張らなければならないなど、身の引き締まる思いでいっぱいです。

Tさんに限らず高校を卒業する皆さん、大学生になっても就職してもボランティアの申し込み、いつでも WELCOME ですよ!!

一昨年から昨年のボランティア活動で大変お世話になりました。大学受験の際、高校生活での主な活動としてボランティアのを中心に話をしました。様々なことを経験できたことが短い高校生活の中で大きな思い出となり、貴重な経験にもなりました。

おかげさまで、この度大学に合格しました。部活動も習い事もなくて人との関わりが少なかった私が、ボランティア活動を通してたくさんの新しい経験をする事が出来ました。ボランティア活動に参加する中で発見したこと、自分の目標を見つけることもできました。そのような経験だけでなく、人との関わりを輪を広げていくことでやりがいを感じることもできました。仲間と楽しく活動できたのも、多くのボランティアを体験できるボランティアステーションのおかげです。

多くのボランティアで大変お世話になりました。貴重な経験をありがとうございました。

☆ ボランティア実施状況とお願い ☆

令和4年9月～令和5年1月のボランティア活動は、雨による中止はありましたが、ほぼ予定通りに実施されました。今回の「ボラ☆ステだより」は、その期間に実施されたボランティア活動に参加したみなさんの感想文を中心にまとめました。

本紙前号でお知らせした「メール受付フォーム」を利用したボランティア参加の申請を多くの皆さんが活用されています。24時間申請可能であることと参加通知をメールの返信で受け取れるというメリットがありますので今後ともご活用ください。

10月初旬に冬期のボランティア募集を始めたら、ほとんどの活動が開始後数日で満員になるような活況が続いています。そして、どのボランティア参加者も一所懸命に活動して主催者から感謝の言葉を多数いただいています。

★ ホームページで実施状況の確認を ★

一人でも多くの青少年にボランティア活動の楽しさを知ってもらうため、ホームページでもボランティア活動を紹介しています。HPでは、チラシ配布後に依頼が来たボランティア募集が随時掲載されます。また、コロナ対応など、刻々と変化する実施状況をすぐにお知らせしています。

特に、ボランティア参加決定者への「参加通知」送付後に中止・延期になるような実施状況の変更も即時HPにアップしています。急な変更については参加決定者一人一人に連絡することができないので、活動前日、当日にHPを見て実施状況を確認してください。

HPアドレスのQRコード



★ キャンセル連絡について ★

やむを得ない事情や体調不良、コロナ感染拡大への不安などでボランティア活動への参加をキャンセルする場合、メールは当ステーションの業務時間外や休所日には確認することが出来ないため、必ず電話での連絡をお願いします。

【活動前日まで】・・・開所時間内に青少年ボランティアステーションへ電話

【当日】・・・「参加通知」に書いてある連絡先に電話

青少年のボランティアが、北九州市の元気をつくります!

ボラ☆ステ No.60



タイケン 駅長

ボランティアステーション

☆ 青少年ボランティアステーション ☆

現在の自分

輝く未来の自分へ



「私たちの未来環境プロジェクト」

代表 池本真一氏インタビュー

「私たちの未来環境プロジェクト」は、環境美化・保全、健康と仲間づくり、自然体験を通じた子どもの健全育成など、様々なボランティア活動を展開しています。



◇ 「私たちの未来環境プロジェクト」は、いつごろどのようなことを目指して始めたのですか?

2011年4月に、北九州青年会議所の環境委員をしていた数名の有志が集まってスタートしました。私が小さい頃からの遊び場だった中原海岸が不法投棄の山になっているのがあまりにも悲しい状況だったので、「まずは自分たちにもできることから身の周りの環境を守る取組をしよう。」と清掃活動を始めたのがスタートです。

この活動は現在、「海とふれあいプロジェクト」(櫓山荘公園や藍島・馬島の海岸清掃等)という活動で継続しています。これらの清掃活動を通して、私たちの未来をより良いものにしていくために一人一人何ができるのか考えるキッカケになってくれれば嬉しいです。

また、体を動かして遊ぶ楽しさを体感しながら、健康づくり、仲間づくりができるような遊びやニュースポーツを指導する資格を取りました。そうして身に着けたことをもとにして、「クッブ」、「モルック」、「キビダンガー」、「スポーツ鬼ごっこ」等の体験会を実施し、多くの青少年にボランティアで協力していただいています。皆さんにそれらの楽しさを知ってもらい、少しでも広げてもらえればと思っています。

◇ 子どもたちを対象にしたプログラムについても教えてください。

「昆虫先生の出張講座」は、子どもたちが様々な自然体験をすることで、私たちの身近なところに「小さな仲間たち」が暮らしていることを知り、その子なりに生物多様性について気づいたり、考えたりするキッカケを提供したいと思っています。また、これからの時代に必要なことを楽しく学びながら自ら考え、創作する力を育む「プログラミング」を体験する機会もつくっています。

◇ 最後に、これからの抱負を教えてください。

私たちは以上のような活動を通して、子どもや青少年の皆さんが、「感じる、遊ぶ、考える、学ぶ」キッカケづくりをしていきたいと思っています。そのために、これからも場の提供をしたり、人が集まりやすい環境を整えたりしながら次世代への引継ぎをしていきたいと思っています。一つ一つの活動は小さな集まりかもしれませんが、青少年の皆さんがそれらの活動を通して何か得たり、何かを考えたりするキッカケになるとすれば、「小さな核が集まって大きな力になる」と思います。青少年の皆さんには、1年に1回でもボランティア活動に参加して、いろいろなことを体験してほしいと思っています。

今年もこれまで同様、青少年の皆さんにボランティア参加をお願いしたいと思っていますので、多くの皆さんにご協力いただければ助かります。



ボランティア活動の感想



今年度後半は、9月から1月までに予定されていたボランティア活動は、ほぼ予定通りに実施されました。紙面の都合で全ての活動の感想を掲載できないことをご了承ください。

《小倉城竹あかり関連》【7月～11月下旬】

竹灯籠づくり ～ 小倉北区旧北小倉小体育館

近年竹林が管理されず土砂崩れが起きるなどの問題があることを知っていましたが、その竹を活かそうとする本活動のことを今回の活動で初めて知りました。竹林の問題を解決、改善しようとするだけでなく、実行するところに感激しました。このような活動は一人の力では足りず多くの人の協力が必要であり、行政や住民の方々、ボランティアなど、多数の人々を巻き込んで行っている本活動に私も参加することが出来て光栄でした。



【西南女学院大学3年】

小倉城竹あかり ～小倉北区小倉城周辺【11/3～11/6】

私は今回参加してみて、本当に多くの人に関わってこのイベントが存在していることに改めて気づきました。高校生や大学生が何十人と自分のエリアにもいましたが、それでも一つ一つに火を点けるのは大変な作業だと感じました。たくさんの方が楽しそうに見ているのを見て、今回参加してよかったと思えました。周りを見て自分が今何をすべきなのか考えて行動することの大切さや大きな視野をもって素早く動くことの大切さを学びました。



【大原 IT 専門学校1年】

《イベント運営補助等のボランティア活動》

からあげ王座決定戦 ～門司区門司港レトロ地区【9/17】

開場前からたくさんの方が並んでいて、なかなかスムーズにチケットのお渡しができず苦戦していました。何か解決策はないかと考えてスタッフの方に許可を得て実行してみたところ、一つだけうまくいく方法を見つけることができました。今までの自分に不足していた主体的に考えて行動する力が少しついたようでうれしく思います。今回運営側としてイベントを成功に導く喜びや楽しさを強く感じることができました。



【門司大翔館高校2年】

スカイランタンフェスティバル ～小倉北区勝山公園【10/15】

今回の活動を通して、少しでも地域に貢献することができたという嬉しさや一生懸命に活動してお客さんの笑顔が見られたことの達成感を感じることができました。また、話したことがなかった方と教え合ったり、いろいろな方と交流したりするよい機会になりました。私は今回活動をしてみて、人とコミュニケーションをとって情報を伝え合うことの大切さを実感することができました。これらのことをボランティア活動や学校生活、部活動などで生かしていきたいと思えます。



【美萩野女子高校2年】

勝山パークシネマ ～小倉北区勝山公園【9/9～11】

活動内容をわかりやすく説明してもらえたのでスムーズに行動に移すことができました。活動自体はすることが少なかったですが、このように活動する人がいるからイベントが円滑に進んでいるのだと体験することができ、とてもよい経験になりました。今はコロナウイルスがあるため、消毒が必須となるのですが、消毒してくれる人がいるからこそ安心してイベントに参加できると実感しました。



【北九州市立大学2年】

北九州ロックフェスティバル

～小倉北区ミクニワールドスタジアム【9/24】

イベントの裏側では、たくさんの方が働いていて、来場者が快適に過ごせるように準備していることが分かりました。全員が楽しめるようなイベントにするには、アーティストの方々もとても大切だけど、それ以上に全体を支えるスタッフが重要だということに気がきました。初めて接客していく中で、「お疲れさま」「ありがとう」と言ってくださる方がいて、とても嬉しい気持ちになりました。私もその場で感謝の言葉を言えるようになりたいと思えました。



【中間高校1年】

こくらハロウィン ～小倉北区西日本総合展示場【10/30】

今回のボランティアは、ハロウィンを通じてフードロス削減について学ぶイベントでした。私自身、改めて家庭でも常日頃から意識することが、食料資源の有効活用につながるために大切だと思いました。また私は、バスポート配布の担当をさせていただいたので、幼い子から年配の方まであらゆる年代の方々とお話することができました。そこでは、ボランティアだからこそ笑顔で気持ちのよい態度、言葉遣いといったコミュニケーションの取り方が重要で、接客マナーを学ばせていただいたなど感じました。



【明治学園高校1年】

おおばる秋まつり ～八幡西区大原市民センター【11/19】

この活動を通して、私なりに考えて小さな子には私自身がしゃがんで目線を合わせて説明したり、簡単な言葉に言い換えたりと、楽しんでもらうためにどうすればよいか考えることが出来たと思います。いろんな方とお話させていただいて、人見知りや初対面の方と話をするのは緊張するのですが、コミュニケーション能力が少し身についた気がしてよい経験になりました。最後に、この活動を学校生活に活かしたいと感じました。人に意見を伝える時にどう伝えるか、今回学んだことを活かしていきたいです。



【八幡高校1年】

門司港レトロマラソン ～門司区門司港西海岸【11/27】

今回初めて青少年ボランティアステーションが募集するボランティアを行ったが、とても楽しく大きなミスなく活動できたのが良かった。受付と水分補給の誘導、チラシ配りを行ったが、人が前の方で詰まったり、困ったりしていたので、もう少し効率よくできたのではと感じた。今後は、私は市の職員を目指しているの、機会がある時に何か地域のイベントのボランティアに参加することで、いろいろな気づきを得て、どうすれば運営を効率よく進められるかを考えたい。



【九州共立大学3年】

ヤングサンタ ～ 八幡西区コムシティ【12/18】

どの大人の方々も優しく気さくな方ばかりで、とても楽しく勉強になる活動をさせていただきました。そして、参加させていただいた中で感じたことは、どの子ども達もクリスマスプレゼントを本当に喜んでいて、サンタの話にも素直に耳を傾け、子どもたちにとってクリスマスがかけがえのない機会であることが分かりました。加えて親御さんもすごく喜んでいただいて、このボランティアがとても必要とされていて、長い期間行われている理由が分かりました。今後は、バルーンアートをとっても喜んでいただいたので他の機会にも生かしていきたいです。



【北九州市立大学4年】

関門海峡キャンドルナイト ～門司区門司港レトロ水広場【11/18～20】

今回ボランティアをしてみて、普段何気なく見ている地域の催しもの裏で多くの準備をしてくれている人たちがいることを実感できた。自分はボランティアに興味があり、学校のある科目の後押しで今回参加してみたが、他のボランティアの方々はどういう意志で参加しているのかわからなかった。自分の作ったキャンドルを見つけたが、雨で火が消えていた状況の親子を見つけ、私から声をかけて火を点けた時の親子の表情や感謝の言葉を受けて心から嬉しくなった。この一言で参加してよかったと思えた。



【九州歯科大学3年】

エコライフステージ ～小倉北区勝山公園【11/12】

ジェンダー探究学習に参加したことがきっかけでSDGsについて興味をもち始め、ホームページから申し込んで参加させていただきました。今までは、誰かがやっているのだからと漠然と考えていた裏方の仕事を実際にやってみて、一人一人が自分の役割を遂行することの大切さ、皆で一つのイベントを成功させることの楽しさを強く感じる事が出来ました。また、一つのイベントを開催するのに多くのスタッフ、団体が関わっており、ステージ一つにしても互いに協力し合って完成させているということを感じていました。



やさいの家 ～小倉北区勝山公園【12/3】

大学が主催する今回のボランティアで、大学が行う活動の幅広さとフードロスに向けて私たちが行える活動を身をもって知りました。私は今まで大学のホームページでしか活動内容を知らなかったけど、実際にボランティアを通して体験してみると、学生でも社会貢献ができるという素晴らしさに感銘を受けました。私は高校生には解決できないと、社会問題をどこかで他人事のようにとらえていたけれど、この考え方はいけないことを今回のボランティアで感じました。



【九州国際大付属高校2年】

北九州市二十歳の記念式典 ～小倉北区メディアドーム【1/8】

初めてのボランティア活動ということもあり、とても大変でした。ですが、このボランティアのおかげで参加者たちの一生に一度しかない経験を良い思い出として飾れるのだと思いました。また、この活動で受付をさせていただいて、自分にその場で臨機応変に対応する力が足りてないな、と感じました。大人の方にはしかできないこともあるのかもしれないけど、私にもできたことはあったと思うので、これからはその場での対応力を身に付けていきたいと思えます。このボランティア活動は、自分の成長にとってとてもよい経験になりました。



【九州国際大付属高校2年】

★その他に実施されたボランティア活動(9月～2月)★

- 【定例ボランティア】・われら海岸探偵団 ・平成竹取伝説 ・曲松並木清掃 ・茶売公園清掃
- 【随時ボランティア】・ドリームナイト・アット・ザ・ズー ・藍島清掃団 ・ハイブランドの合同セール ・九州キッズコレクション
- ・響灘ピクト10周年記念式典 ・秋の山田の森フェスタ ・ニュースポーツ体験教室 ・ボルクバレット北九州
- ・山田の森ぐらし ・若戸大橋おもてなし ・九州実業団駅伝 ・まつり起業祭清掃 ・ハートフルコンサート
- ・黒崎宿場夜市 ・やさいの家 ・子ども会駅伝 ・北九州市環境首都検定 ・サンタが夜宮に降りてくる
- ・北九州ふるさとかるた ・北九州市障害者ボウリング大会 ・櫓山荘公園清掃
- ・小学生風船バレーボール大会 ・色々な鬼ごっこ体験

☆当ステーションのホームページアドレス～ https://www.city.kitakyushu.lg.jp/shisetsu/menu06_0072.html